

2023年度

大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

(秋期・一般選抜) 問題

専門科目Ⅰ 文化人類学専攻分野

試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけない。

2023 年度

大学院文学研究科博士課程前期 2 年の課程入学試験

(秋期・一般選抜) 問題

専門科目 I (文化人類学 専攻分野)

回答はすべて日本語で記すこと

A 以下の設問に、それぞれ 1 ページ以内で答えなさい。(解答欄は 2 頁～4 頁)

問 1 文化人類学でこれまでに行われてきた観光に関する研究について、代表的な研究者と理論に言及しながら、その知見について論述しなさい。

問 2 生涯未婚率が上昇し、少子化が進行する東アジア諸社会において、文化人類学的な家族・親族／関係性 (relatedness) の研究は今後どのような展開が可能か、具体例を挙げて論述しなさい。

問 3 あなたが修士課程で行おうとしている研究の理論的な意義について、その分野の代表的な研究者とその研究の中から、少なくとも 5 つに言及して説明しなさい。

B 以下の用語と人名について、それぞれ 3 行以内で説明しなさい。

(解答欄は 5 頁)

- (1) Neo-evolutionism (2) world-system (3) deterritorialization
(4) James Clifford (5) bilateral system

* 6～7 頁は下書きに使ってよい。

A 問2の解答を、以下に記すこと。

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

B

(1)

(2)

(3)

(4)

(5)

6 / 7

[illegible]

受験記号番号

7 / 7

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.